

下水道事業会計
下水道事業収入の推移

(単位:千円)

項目	平成27年度 決算	平成28年度 決算	平成29年度 決算	平成30年度 当初予算	平成31年度 当初予算	前年度増減
下水道事業収入						
下水道使用料	6,225,193	6,204,116	6,131,053	6,103,223	6,217,848	114,625
雨水処理負担金	4,031,411	4,021,344	3,888,094	3,978,525	4,024,408	45,883

下水道事業会計

尼崎市の下水道	着手時期	昭和 28 年	
	人口普及率	99.9%	
	整備面積	4,054ha	
	雨水排水能力	17,681 m ³ /分	
	汚水処理能力	196,200m ³ /日	
	市内の管網総延長	1,069 k m	
処理場・ポンプ場	東部浄化センター(西松島町 32)	供用開始：昭和 57 年	
	北部浄化センター(東園田町 7-82)	供用開始：昭和 57 年	
	9 ポンプ場	供用開始：昭和 37 年～平成 5 年	

(1) 次期下水道中期ビジョン策定事業

10,769

新規 下水道施設の今後の整備に当たっての基本的な考え方及び主要施策の取組の方向性等を示す素案を作成するにあたり、課題に係る資料の収集・整理、分析・評価等を行い、次期ビジョンの策定を目指す。

(0)

(策定期間：平成 31～平成 33 年度予定)

(2) 下水道管きよ及び施設の改築更新事業

3,668,396

経年劣化による機能低下に対応するため、計画的な改築・更新を進め、下水道機能を維持する。

(3,910,819)

(管きよ)

東部処理区を中心に 16 件の管更生工事。

(設備)

浄化センター及びポンプ場の設備改築更新工事。

- ・北部・東部浄化センター、栗山・大庄・中在家・東部雨水高田・西川中継ポンプ場



ポンプ据付

(3) 下水道浸水対策事業

873,501

大雨による浸水被害の軽減を図るため、浸水対策を行う。

(1,070,099)

(末端増補管整備)

末端部分の管きよに対し、その管きよを増径して入れ替えるなど排水能力不足を補う。

- ・東部第 1 分区

(雨水浸透管整備)

車道と歩道間のスペースに雨水用の特殊な管や柵を設置し、浸水被害の軽減を図る。

- ・北部処理区

(雨水ポンプ能力増強改築)

雨水ポンプの改築工事を実施し、雨水排水能力の増強を図る。

- ・大庄・中在家中継ポンプ場

(雨水貯留管整備)

武庫分区での雨水貯留管整備工事の着手に向け、比較検討案の作成、工事内容の検証等を行い、最終的な工事計画案を策定する。

- ・武庫川処理区



雨水浸透管布設



新規エンジン組立

- (4) **下水道地震対策事業** 271,300
(141,618)
地震時における下水道の基本的機能を確保するため、地震対策に取り組む。
(マンホールトイレの設置)
避難所となる小学校にマンホールトイレを6か所整備する。
(重要幹線の耐震診断)
マンホールトイレを設置する小学校から処理場に至る幹線管きよの耐震診断を実施する。
(ポンプ場施設の耐震化)
・高田中継ポンプ場
- (5) **下水道高度処理の推進** 908,000
(974,180)
大阪湾の水質改善を図るため、富栄養化の原因である窒素及びリンを減らす高度処理を進める。
・北部浄化センター1系水処理施設(1期分)(平成31~32年度)
債務負担行為(31年度提出分)金額934,000
- (6) **処理場・ポンプ場運転操作等業務委託** 185,245
新規 処理場・ポンプ場の運転操作及び維持管理業務の執行体制を見直し、一部を外部委託し、業務の効率化を図る。
・北部浄化センター、高田・西川・栗山・富松・尾浜中継ポンプ場及び東難波雨水ポンプ場
(平成31~33年度業務委託)
債務負担行為(31年度提出分)金額373,890
- (7) **広報・広聴活動事業** 6,997
(4,770)
お客さまとのコミュニケーションを重視し、市民のライフラインである下水道をより身近に感じ、理解していただくための取組を行う。
・広報誌「あまがさきの下水道」の発行
・デザインマンホールの設置及びマンホールカードの配布
・ホームページ運営及びパンフレット作成等
- (8) **流域下水道整備事業** 211,031
(78,748)
2以上の市町にまたがる区域を兵庫県が事業主体となって効率的、経済的に運営を行う流域下水道の整備・改築事業に係る負担金
施行主体 兵庫県
関係都市 尼崎市、西宮市、伊丹市、宝塚市
事業費 2,328,502千円
関係都市間の尼崎市負担割合
管きよ、ポンプ場 48.5%
処理場 44.7%
- (9) **雨水貯留タンク設置助成金交付事業** 1,200
(1,200)
雨水の流出抑制及び水資源の有効利用に資するため、雨水貯留タンクを設置しようとする者に対して助成金を交付する。



マンホールトイレ



北部浄化センター



北部浄化センター操作室



武庫川下流浄化センター
供用開始：昭和51年